## 目次

$\bigcirc$	$\bigcirc$
住民基本台帳法施行令の一部を改正する政令(令和七年政令第十七号)	住民基本台帳法施行令(昭和四十二年政令第二百九十二号)・・・・・・・
附則	•
只り	
第一	•
(附則第二項関	•
第二項関係)	•
第二項関係)・	•
第二項関係)・・・	•
常二項関係)・・・・	•
常二項関係)・・・・・	
常二項関係)・・・・・・・	
第二項関係  ・・・・・・・・	
第二項関係)・・・・・・・・	
5第二項関係)・・・・・・・・・・	
第二項関係)・・・・・・・・・・・	
5第二項関係)・・・・・・・・・・・・・	
2第二項関係)・・・・・・・・・・・・・・・	
5第二項関係)・・・・・・・・・・・・・・・	
5第二項関係)・・・・・・・・・・・・・・・・・	
5第二項関係)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

第三十条の十四 氏に変更があつた者(住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名なるの記載がされている者(以下この条において「旧氏等記載者」という。の記載がされている者(以下この条において「旧氏等記載者」という。がない。この場合において、その者に係る住民票に旧氏及び出氏の振り仮名の記載を求めようとにおいて、住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名の記載を求めようとの名の記載がされたことがあるときは、その者に係る住民票に旧氏及び出氏の振り仮名の記載を求めようとの名の記載がされたことがあるときは、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名を表示ではおいて「住所地市町村長」という。)に提出しなければならない。この場合において、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名を表示ではおいて「住所地市町村長」という。)に提出しなければならない。この場合において、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名を表示では、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名を表示では、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名を表示では、という。	旧氏及び旧氏の振り仮名の住民票への記載等) になる住民票の記載事項の特例) 係る住民票の記載事項の特例) の規定により住民票への記載を請求した一の旧の規定により住民票への記載を請求した一の旧の規定により住民票への記載を請求した一の旧の者に係る戸籍又は除かがされているものをいう。以下この条及び次条の者に係る戸籍又は除かれた戸籍に記載又は記う。同条において同じ。)とする。	改 正 案
第三十条の十四 氏に変更があつた者(住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名第三十条の十四 氏に変更があつた者(住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名第三十条の十四 氏に変更があつた者(住民票に旧氏及び出該旧氏に係る旧氏の振り仮名がその者の旧氏及び当該旧氏に係る旧氏の振り仮名がその者の旧氏及び当該旧氏に係る旧氏の振り仮名がその者の旧氏及び当該旧氏に係る旧氏の振りを離れている。 第三十条の十四 氏に変更があつた者 (住民票に旧氏及び出版の振り仮名の記載を求めようとの記載がされている者(以下この条において「旧氏等記載者」という。第三十条の十四 氏に変更があつた者 (住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名第三十条の十四 氏に変更があつた者 (住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名第三十条の十四 氏に変更があつた者 (住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名第三十条の十四 氏に変更があつた者 (住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名の記載がされている住民基本台帳を備える市町村の市町村長(同項及び第四項において同じ。) その他総務省令で定める書面を添付して、その者が記録されて同じる。	旧氏及び旧氏の振り 同氏及び旧氏の振り により住民票の記載事 があつた者に係る住民票の記載事 がされているものを がされているものを がされているものを がされているものを がされているものを	現

氏の振り仮名の記載を求めることができる。 た旧氏及び当該旧氏に係る旧氏の振り仮名に限り、 住民票に旧氏及び旧

2 る旧氏及び旧氏の振り仮名がその者の旧氏及び当該旧氏に係る旧氏の振 を有しない者である場合において、 十四号) (第五項において 仮名であることを確認できないときは、 (同法第十二条の二において準用する場合を含む。 , 籍確認書面 住所地市町村長は、 第百二十条の二第一項の規定によりする同法第十条の二第一 同法第十条第 「庁内確認手続」 前項の請求を行う者がその市町村の区域内に本籍 項に規定する戸籍謄本等若しくは という。 戸籍法 その者に対し、 (昭和) によつては当該請求に係 一十二年法律第一 の規定による手続 これを証する 言 項

> 氏に係る旧氏の振り仮名に限り、 て「住所地市町村長」という。)に提出しなければならない。この場合 載を求めることができる。 旧氏の振り仮名が最後に削除された日以後に称していた旧氏及び当該旧 たことがあるときは、 において、その者に係る住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名の記載がされ その者に係る住民票に記載がされていた旧氏及び 住民票に旧氏及び旧氏の振り仮名の記

(新設

係る住民票の記載をするときは、当該各号に定める旧氏及び旧氏の振り 市町村長は、次の各号に掲げる場合において、 氏に変更があつた者に

2

仮名をその者に係る住民票に記載をしなければならない。

た転出証明書を添えて転入届をした場合 氏に変更があつた者がその者の旧氏及び旧氏の振り仮名が記載され 当該旧氏及び旧氏の振り仮

二 氏に変更があつた者が最初の転入届又は最初の世帯員に関する転入 び旧氏の振り仮名 よりその者の旧氏及び旧氏の振り仮名が通知されたとき 届をした場合において、法第二十四条の二第三項又は第六項の規定に 当該旧氏及

- 2 -

略

3

う。

第五項において同じ。

一条の二に規定する除籍謄本等又はその他総務省令で定める書面をい

の提出を求めることができる。

8 (略) 請求について準用する。	7 法第二十七条第二項及び第三項の規定は、第一項、第四項及び前項の6 (略)	5 住所地市町村長は、前項の請求を行う者がその市町村の区域内に本籍ができる。	4 旧氏等記載者は、氏に変更があつた場合には、当該旧氏等記載者に係 3 日氏等記載者は、氏に変更があつた場合には、当該旧氏及び旧氏の振り仮名に変更することを
法第十一条第一   住民基本台帳のうち   住民基本台帳のうち第七   に掲げる字句とする。   に掲げる字句とする。   旧氏等記載者に係る法及びこの政令の規定の適用については、次の表ついて準用する。	5 4	出市町本長に提出しなければならなり	3

法第十二条の二   及び	項沒有二多第五			一事							=	項
Ű.	ij	氏名		一号から第三号まで事項のうち第七条第							二号まで	第七条第一号から第
又は旧氏及び名並びに	氏の振り仮名を除く。)については、旧氏及び旧	$\nabla$	二号、第三号の振り仮名並びに同条第の振り仮名がに旧氏及び旧氏	び第一号の二に掲げる 事項のうち第七条第一号	第三号  並びに第七条第二号、	及び同項において同じ。仮名をいう。以下この章	三に規定する旧氏の振り仮名(同令第三十条の十	同じ。)及び旧氏の振り十条の六第一項において	う。以下この章及び第三十三に規定する旧氏をい	百九十二号)第三十条の(昭和四十二年政令第二	(住民基本台帳法施行令に掲げる事項並びに旧氏	条第一号及び第一号の二

事項並及び第		
	から第三号まで	第十五条の三第
二号、第三号		
の振り仮名並びに同条第事項並びに旧氏及び旧氏		第一項
	から第三号まで	法第三十条の六
氏の振り仮名を除く。		
については、旧氏及び旧		第一項
事項(同号に掲げる事項	事項	法第十二条の四
		第四項第三号
又は旧氏及び名並びに	及び	法第十二条の三
二号、第三号		
の振り仮名並びに同条第		
事項並びに旧氏及び旧氏		第一項
で 及び第一号の二に掲げる	から第三号まで	法第十二条の三
氏の振り仮名を除く。		
については、旧氏及び旧		第四項
事項(同号に掲げる事項	事項	法第十二条の二

については、旧氏及び旧		五項において準
事項(同号に掲げる事項	事項	第十五条の四第
び名		
の章において同じ。)及		
する旧氏をいう。以下こ		
) 第三十条の十三に規定		第二項第三号
二年政令第二百九十二号		用する第十二条
台帳法施行令(昭和四十		五項において準
氏名又は旧氏(住民基本	氏名	第十五条の四第
		る。
それぞれ同表の下欄に掲げる字句とす		定中同表の中欄に掲げる字句は、
ては、次の表の上欄に掲げる法の規	規定の適用についる	場合における法の規定の適用については、
記録。第三十条の十六第八項において同じ。)がされている	第三十条の十六第三	あつては、記録。気
第十五条の二第二項の規定により磁気ディスクをもつて調製する除票に	頃の規定により磁	第十五条の二第二帝
氏に変更があつた者に係る除票に旧氏及び旧氏の振り仮名の記載	た者に係る除票に!	7 氏に変更があつた
二号、第三号		
の振り仮名並びに同条第		
事項並びに旧氏及び旧氏		三号
及び第一号の二に掲げる	から第三号まで	第三十条の五第
二号から第五号まで		
の振り仮名並びに同条第		条の三
事項並びに旧氏及び旧氏		項及び第二十四
及び第一号の二に掲げ	から第五号まで	第二十三条第二
二号、第三号		
じ。)並びに法第七条第		
条の五第三号において同		

- 6 -

定する旧氏をいう。)及号)第三十条の十三に規		
十二年政令第二百九十二本台帳法施行令(昭和四事項並んに旧氏(住民基		Ţ
17	から第三号まで	第十五条の四第
		号
		の三第四項第三
		用する第十二条
		五項において準
又は旧氏及び名並びに	及び	第十五条の四第
		の二第四項
氏の振り仮名を除く。)		用する第十二条
については、旧氏及び旧		五項において準
事項(同号に掲げる事項	事項	第十五条の四第
		号
		の二第二項第三
		用する第十二条
		五項において準
又は旧氏及び名並びに	及び	第十五条の四第
<o>  </o>		
章において同じ。)を除		
り仮名をいう。以下この		
十三に規定する旧氏の振		
台帳法施行令第三十条の		第五項
氏の振り仮名(住民基本		用する第十二条

(略) (略)	・ 中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ について法の規定を適用する場合には、 一項の指定都市(以下この項及び次条に 一項の指定都市(以下この項及び次条に	第三十一条 (略)
(略)	。 中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句とするについて法の規定を適用する場合には、次の表の上欄に掲げる法の規定一項の指定都市(以下この項及び次条において「指定都市」という。)地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百五十二条の十九第	会法の適用)
第三条第一項	2 地方自治法 一項の指定都市について法の担 について法の担 について法の担 について法の担 について法の担 について法の担 について はの が の が の が の が の が の が の が の が の が の	第三十一条 法第三 第三十一条 法第三 第二十一条 法第三 で、第十二条の三第、 第十二条の三第一項、第十二条の三第一項、第十二条の二第一項、第十二条の三第五
市町村長	に掲げる字句は、それぞれ 規定を適用する場合には、 市(以下この項及び次条に (昭和二十二年法律第六十 四条第一項とする。	第三十八条第一項に規定する法の適用)の第三十八条第一項に規定する政会第三十八条第一項に規定する政会第三項から第六項まで、第十二条第三項から第六項まで、第十二条第三項から第六項まで、第十五条の三、第十十条の二第二項、第十十条の二第二項、第十十条の二第二項、第十十条の二第二項、第十十条の三第一項及び第三項、第十十条の三第一項及び第三項、第十十条の三第一項及び第三項、第十十条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三第十五条の三項、第二項及び第三項、第三項、第二項及び第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、第三項、
市長及び区長(総合区長	。 中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句とするについて法の規定を適用する場合には、次の表の上欄に掲げる法の規定一項の指定都市(以下この項及び次条において「指定都市」という。)地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百五十二条の十九第並びに附則第四条第一項とする。	び旧氏の振り仮名(同令 第三十条の二第二項、第二十一条の二第二項及び第三項、第二十二条の三第二項から第八項まで、第十五条の二第一項、第十五条の二第二項がら第八項まで、第十五条の二第一項、第十五条の二第三項がら第八項まで、第十五条の二第一項、第十五条の二第三項がら第八項を第一項がら第八項を第一項を第十二条の三第五項から第八項を第一項を第十二条の二第一項、第十五条の二第二項をで、第十五条の二第一項、第十五条の二第二項をで、第十五条の二第一項、第十五条の二第二項がら第四項をで、第十二条の三第二項がら第四項をで、第十二条の三第二項がら第二項をで、第十六条第一項、第十七条の二第二項、第十十二条の三第一項がら第二項をで、第二十二条の三第十四条まで、第二十一条の三第二項がら第四項をで、第二十二条がら第二十一条第一項、第二十一条の三第一項及び第三項、第三十条の四第三項及び第三項、第三十条の四第三項及び第三項、第二十十条の四第三項及び第三項、第二十二条の四第三項及び第三項、第二十十条の四第三項及び第三項、第二十十条の四第三項及び第三項、第二十十条の四第三項及び第二項、第三十条の四第三項及び第二項、第三十条の四第三項及び第二項、第三十条の四第三項及び第二項、第三十条の四第三項及び第十五条の二第二項を対して、第二十二条の三項を対して、第二十二条の三項を対して、第二十二条の三項を対して、第二項を対して、第二十二条の三項を対して、第二項を対して、第二十二条の三項を対して、第二項を対しに、第二項を対して、第二項を対しに、第二項を対して、第二項を対して、第二項を対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、対しに、

		(略)				(略)				(略)		(略)			(略)							略)
(略)		(略)			(略)	(略)	(略)	(略)		(略)		(略)		(略)	(略)					(略)		(略)
(略)		(略)			(略)	(略)	(略)	(略)		(略)		(略)		(略)	(略)					(略)		(略)
	一項	第十二条の四第	及び第二項	二条の三第	一一一項並びに第十	第十二条の二				第十二条第	一項	第十一条の二			第十一条第							第九条第二項
市町村長に対し	る市町村の市町村長	四第   住民基本台帳を備え		一項 基本台帳	第十   市町村が備える住民	二第一市町村長	市町村長の	市町村の市町村長	基本台帳	一項 市町村が備える住民		二第一市町村長は	基本台帳	市町村が備える住民	一項市町村長					市町村の住民		項   市町村長
市町村長(指定都市にあ	基本台帳を作成した区長市にあつては、当該住民 一町村の市町村長(指定都	(住民基本台帳を備える市		台帳	区長が作成した住民基本	区長	区長の	区の区長	台帳	区長が作成した住民基本		区長は	台帳	区長が作成した住民基本	区長	の区の属する市の住民)	区域内に住所を有するそ	を含む。以下同じ。)の	にあつては、区(総合区	市町村の住民(指定都市	つては、区長)	市町村長(指定都市にあ

(略)		(略)			(略)		(略)		(略)	(略)				(略)							(略)		(略)	
(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)		(略)		(略)							(略)		(略)	
(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)		(略)		(略)							(略)		(略)	
第二十条第一項		第十九条の三		一項	第十七条の二第	一項	第十五条の四第		第十四条第二項	第十四条第一項				第十三条						五項	第十二条の四第	二項	第十二条の四第	
市町村が備える戸籍	事項を	市町村長		市町村名	その旨及び	市町村の市町村長	市町村が	る市町村の市町村長	住民基本台帳を備え	市町村長		市町村の市町村長		委員会をいう						住所地市町村長	交付地市町村長又は		受けた市町村長	
区長が作成した戸籍の附	市の市長を経由して、事項を、当該区の属する	区長	名	市名及び区名又は総合区	その旨並びに	区の区長	区が	区長	住民基本台帳を作成した	市長及び区長	区長	住民基本台帳を作成した	管理委員会を含む	委員会をいい、区の選挙	同じ <sup>°</sup> )	長。以下この項において	指定都市にあつては、市	)又は住所地市町村長(	下この項において同じ。	市にあつては、市長。以	交付地市町村長(指定都	市にあつては、区長)	受けた市町村長(指定都	っては、区長)に対し

	ĺ	(略)		(略)			(略)		(略)		(略)			(略)	(略)			(略)			
	į	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	
	ĺ	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	
J	第七項	第二十四条の二	第五項	第二十四条の二		第三項	第二十四条の二	第一項	第二十一条の三	二項	第二十条の四第		一項	第二十条の四第	第二十条の三		から第四項まで	第二十条第二項			
	į	受け		受	倅		W														_
	; ;	受けた市町村長		受けた市町村長	係る市町村		受けた市町村長	市町村の市町村長	市町村が	市町村の市町村長	戸籍の附票を備える	市町村長への		市町村長は	市町村の市町村長	の附票	市町村が備える戸籍	市町村長	市町村の市町村長	市町村長の	の附票

市長又は区長	市町村長	開三十条の三十	(略)	(略)	(略)
市長若しくは区長	市町村長		(略)	(略)	(略)
知事に					
長を経由して、都道府県一、当該区の属する市の市一	都道府県知事に	一項	(略)	(略)	
区長	市町村長	第三十条の六第	(略)	(略)	(略)
区長	る市町村の市町村長	一項及び第二項			
住民基本台帳を作成した	住民基本台帳を備え	第三十条の四第	(略)	(略)	(略)
			基本台帳	本台帳	
基本台帳	本台帳	二項	当該区長が作成する住民	その市町村の住民基	二項
当該区長が作成する住民	その市町村の住民基	第三十条の三第	区長	市町村長	第三十条の三第
が		一項			
当該市に属する区の区長	当該市町村長が	第三十条の二第	(略)	(略)	(略)
同じ。)					
長。以下この項において					
指定都市にあつては、市					
)又は転出地市町村長(					
下この項において同じ。					
市にあつては、市長。以	転出地市町村長				
転入地市町村長(指定都	転入地市町村長又は		(略)	(略)	
)					
定都市にあつては、市長					
転入予定地市町村長(指	転入予定地市町村長		(略)	(略)	
する市の市長)					
た区長の置かれた区の属					

					1					
(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)
(略)										
(略)										
						l				

(指定都市の区及び総合区に対するこの政令の適用)

第三十二条 三項、第三十条の十七第二項、第三十条の十八、第三十条の十九並びに 三十条の二、第三十条の四、第三十条の十四第三項、第三十条の十六第 八条から第二十条の二まで、第二十三条第一項、第二十四条第一項、第 条第一項及び第二項、 指定都市においては、第六条の二から第十二条まで、第十三 第三十二条 第十三条の二、第十四条、第十六条第一項、第十

		号口
市長又は区長	市町村長	第四十三条第二
市及び区	市町村	
市長及び区長	市町村長	第三十六条の三
		第二項
市長又は区長	市町村長	第三十六条の二
		第一項
市長及び区長	市町村長	第三十六条の二
市長又は区長	市町村長	第三十六条
市長又は区長	市町村長	第三十二条
区長	る市町村の市町村長	
住民基本台帳を作成した	住民基本台帳を備え	第三十条の五十
知事に		
長を経由して、都道府県		
、当該区の属する市の市	都道府県知事に	一第一項
区長	市町村長	第三十条の四十
		八第一項
市長若しくは区長、	市町村長、	第三十条の三十
		七第一項

(指定都市の区及び総合区に対するこの政令の適用)

三項、第三十条の十七第二項、第三十条の十八、第三十条の十九並びに三十条の二、第三十条の四、第三十条の十四第二項、第三十条の十六第八条から第二十条の二まで、第二十三条第一項、第二十四条第一項、第十三条の二、第十四条、第十六条第一項、第十二条:指定都市においては、第六条の二から第十二条まで、第十三二二十二条 指定都市においては、第六条の二から第十二条まで、第十三二十二条

2

(略)

区長に適用する。市長に関する規定は、それぞれその市の区及び総合区又は区長及び総合第三十四条第一項並びに附則第三条、第五条及び第六条の規定中市又は

に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げ指定都市についてこの政令の規定を適用する場合には、次の表の上欄

2

第 第 項 第一項及び第三 第三十条の十七 第三十条の十七 十条の十六第 第三十条の十四 第十五条及び第 十六条第二項 一項第二号 項第一号 市町村名及び 及び 号において同じ。 あつては、 市町村名 0 市町村長 都道府県知事に 市町村長 区名。 (特別区に 次 区長 に 。)の属する市の市長を 、当該区(総合区を含む じ。) 並びに を含む。次号において同 経由して、都道府県知事 以下同じ。) 市名及び区名並びに 市名及び区名 台帳を作成した区長) あつては、当該住民基本 の市町村長 (指定都市に (総合区名

る字句とする。	
第十三条第三項   市町村長	区長(総合区長を含む。

傍
線
部
分
は
改
正
部
分
_

(経過措置) (経過共享 (民國、(住民基本台帳法施行令第 第	改正案
(経過措置) (経過計量)	現

第三条 住所地市町村長は、施行日から起算して一年を経過した日に、こ名とみなす。

2 (略)

第四条 (略)

の規定の適用については、当該記載がされた文字を旧氏の振り仮名とみするものとする。この場合において、当該記載がされた者に係る住民基するものとする。この場合において、当該記載がされた者に係る住民基が項の請求を受けた住所地市町村長は、当該請求に係る旧氏に用いら 2

2

用については、当該記載がされた文字を旧氏の振り仮名とみなす。新令第三十条の十三及び第三十条の十四の規定その他の法令の規定の適思載をするものとする。この場合において、当該記載がされた者に係る記載をするものとする。この場合において、当該記載がされた者に係る旧氏にまでに前条第二項の規定による記載がされた者を除く。)に係る旧氏に第三条 住所地市町村長は、施行日から起算して一年を経過した日に、こ

字を通知するものとする。
票への記載をしようとする当該旧氏に用いられる文字の読み方を示す文票に旧氏の記載がされている者に対し、前項の規定によりその者の住民に所地市町村長は、施行日後遅滞なく、この政令の施行の際現に住民

2

第四条 前条第一項の規定による記載がされた者(既に次項の規定による第四条 前条第一項の規定による記載がされた者を除く。)は、住所地市町村長において特別の事情があると認める場合を除き、当該請求に地市町村長において特別の事情があると認める場合を除き、当該記載に係る第四条 前条第一項の規定による記載がされた者(既に次項の規定による

いては、当該記載がされた文字を旧氏の振り仮名とみなす。三十条の十三及び第三十条の十四の規定その他の法令の規定の適用につするものとする。この場合において、当該記載がされた者に係る新令第れる文字の読み方を示す文字を、旧氏の振り仮名として住民票に記載を前項の請求を受けた住所地市町村長は、当該請求に係る旧氏に用いら

~	2
7	Г
フ	١.
	C
	た。す

の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下欄に掲げる字句とする。 項の規定の適用については、次の表の上欄に掲げるこれらの規定中同表合帳法施行令第三十条の十四第一項、第三項、第四項、第六項及び第八第六条 施行日から起算して一年を経過する日までの間における住民基本

	者にあつては、当該変更		
	変更すること(旧氏記載	変更すること	
	、旧氏)を		
	(旧氏記載者にあつては	仮名を	
	旧氏及び旧氏の振り仮名	旧氏及び旧氏の振り	
	氏記載者に		
	旧氏等記載者又は当該旧	旧氏等記載者に	
	載者は		
宏	旧氏等記載者又は旧氏記	旧氏等記載者は	第四項
	を		
	第六項において同じ。)		
	、旧氏。以下この項及び		
	(旧氏記載者にあつては	仮名を	
丛	旧氏及び旧氏の振り仮名	旧氏及び旧氏の振り	第三項
公	(略)	(略)	(略)

者にあつては、当該変更変更すること(旧氏記載	変更すること		三該変更
、旧氏)を			
(旧氏記載者にあつては	仮名を		めつては
旧氏及び旧氏	旧氏及び旧氏の振り		仮り仮名
氏記載者に			
旧氏等記載者又は当該旧	旧氏等記載者に		は当該旧
載者は			
旧氏等記載者又は旧氏記	旧氏等記載者は	第三項	は旧氏記
を			
第四項において同じ。)			門 じ。 )
、旧氏。			の項及び
(旧氏記載者にあつては	仮名を		めつては
旧氏及び旧氏	旧氏及び旧氏の振り	第二項	仮り仮名
)を除く。			
「旧氏記載者」という。			
者(以下この条において			
名の記載がされていない			
載がされ、			
並びに住民票に旧氏の記	を除く。)	第一項	
		,	

の項	五条の三第二項 第八項の表第十						項	十一条第一項の	第八項の表法第		第八項				第六項					
	が びに 法第七条第二								並びに第七条第二号		旧氏等記載者		当該旧氏等記載者		旧氏等記載者は					
おいて同じ。)並びに法の振り仮名の記載がされの振り仮名の記載がされ	旧氏の記載がされ、旧氏(旧氏記載者(住民票に	号	じ。)並びに第七条第二	の章及び同項において同	あつては、旧氏。以下こ	ていない者をいう。)に	の振り仮名の記載がされ	旧氏の記載がされ、旧氏	(旧氏記載者(住民票に	載者	旧氏等記載者及び旧氏記	該旧氏記載者	当該旧氏等記載者又は当	載者は	旧氏等記載者又は旧氏記	ること)	旧氏の振り仮名を記載す	住民票に当該旧氏に係る	に変更すること及び当該	の直前に称していた旧氏
の 項	五条の三第二項の表第十						項	十一条第一項の	第六項の表法第		第六項				第四項					
	号 並								並		旧		当		旧					
	びに法第七条第二								びに第七条第二号		旧氏等記載者		当該旧氏等記載者		旧氏等記載者は					

第七条第二号

第七条第二号

第七条 読み替えて適用する場合を含む。以下この項において同じ。)に規定す 住民基本台帳法施行令第三十条の十四第一項 (前条の規定により|第七条

る氏に変更があった者(次条第一項において「氏に変更があった者」と いう。)のうち、住民票への記載を請求しようとする旧氏の記載又は記

の適用については、次の表の上欄に掲げるこれらの規定中同表の中欄に がされていないものに係る同令第三十条の十四第一 録がされている戸籍又は除かれた戸籍に旧氏の振り仮名の記載又は記録 項及び第 一項の規定

掲げる字句は それぞれ同表の下欄に掲げる字句とする。

第 項 旧氏の振り仮名の記 旧氏に用いられる文字の

旧氏 第四 を、 載を 市町村長 帳を備える市町村の れている住民基本台 他 でにおいて「住所地 その者が記録さ 「項から第六項ま の 振り仮名その (次項及び されている住民基本台帳 旧氏に用 を 読み方を示す文字の記載 を過去に当該旧氏に用 に当該文字が示す読み方 する書面 読み方を示す文字その他 て使用していたことを証 れる文字の読み方とし いら (その者が記録 れる文字

市町村長」という。

を備える市町村の

市町村 次項及

(以下この

項

長」という。

において

において

「住所地

市

町村

第四項から第六項まで

の表の上欄に掲げる字句は、 のに係る新令第三十条の十 籍又は除かれた戸籍に旧氏の振り仮名の記載又は記録がされていないも 住民票への記載を請求しようとする旧氏の記載又は記録がされている戸 た者(次条第一項において「氏に変更があった者」という。)のうち、 る場合を含む。以下この項において同じ。 新令第三十条の十四第 -四第 同表の下欄に掲げる字句とする。 項 項の規定の適用については、 (前条の規定により読み替えて適用す )に規定する氏に変更があっ 同項中次

	同じ。)	り仮名	旧氏に係る旧氏の振	の者の旧氏及び当該	旧氏の振り仮名がそ	及び当該旧氏に係る	他	旧氏の振り仮名その	載を	旧氏の振り仮名の記
。)において特別の事情があると認める場で使用していたことを証する書面(その者が記録されている住民基本台帳を備える市町村の市町村長(以下この項、第三項及び町村の市町村長(以下この項、第三項及び	同じ。)及び当該文字が示す読み方を過去					がその者の旧氏	その他	旧氏に用いられる文字の読み方を示す文字	の記載を	旧氏に用いられる文字の読み方を示す文字

特別の事情があると認め   特別の事情があると認め   での者が記録されて「住所地市町村長   旧氏の振り仮名に   旧氏の振り仮名に   旧氏の振り仮名に   旧氏の振り仮名に   田氏の振り仮名に   田氏の振り仮名に   田氏の振り仮名に   田氏の振り仮名に   田氏の振り仮名   田氏の振り仮名に   田氏の振り仮名   田氏の振り仮名として住民票に   本を受けた住所地市町村長は、当該請求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該請求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本の十四第一項の諸文を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に   本の十四第一項の諸の規定により読み替えて適用する場合を含む。 次を受けた住所地市町村長は、当該諸求に係る旧氏に用いられる文字の諸み方を示す文字を   田氏の振り仮名として住民票に記載をするものと   本の十四第一項の諸を1本の十四の規定とよの指定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、当体に変更があった者のうち、住民票に記載がされていた旧氏が最終の本を1本で、当該記載がされた方での撮上をの十四第一項の諸の規定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、新令第三十条の十四第一項の諸の規定によいでは、当様の規定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、新令第三十条の十四第一項の諸と、本の共の規定によいでは、当様の規定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、新令第三十条の十四第一項の諸といなかったものに係るによいて当該は表示では、当該語求に係る旧氏に用いられる文字の語み方を示す文字の語の規定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、当様の規定により記述を持ていた。   本の構えの補助がされて対しては、当該記載がされた文字の語み方を示す文字の語の規定により読み替えて適用する場合を含む。以下この項においては、当様に関する場合を含む。以下この項においては、当様に関するは、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して					第						2										
第 2 T 第 い 後 八 該 三 す 読 求 前 同 一 な に 条 記 及 る か も で 項 か 削 載 び 。 方 受 項	以下この頂こおいて見覧アダプに前外質	則第六条又は前条室	ったも	後に削除された日に		用については、当該	同令第三十条の十三	記載をするものとす	用いられる文字の読	十四第						第二項					
第 2 T 第 い 後 八	 ら可じ。) の規定の商品の方式の対象によって、対象によっています。	一頁の規定こより売な	ぶる住民基本台帳法施気	おいて当該住民票に日	いった者のうち、住民西	S記載がされた文字を5	一及び第三十条の十四の	<b>うる。この場合において</b>		な受けた住所地市町は	、読み替えて 適用するは		振	当該旧氏に係る旧氏	の旧氏	び旧氏の振り仮		旧氏の振り仮名に			
第 2 T 第 い 後 八 該 三 す 読 求 前 同 一 な に 条 記 み を 項	#こつハでは、司令第三十条の# 4 7 1 近月でる場合を言む	外替えて 適用する場合を含い。	_	旧氏の振り仮名の記載がされて	票に記載がされていた旧氏が最	旧氏の振り仮名とみなす。	の規定その他の法令の規定の適	て、当該記載がされた者に係る	旧氏の振り仮名として住民票に	村長は、当該請求に係る旧氏に	住民基本台帳法施行令第三十条					がその者の旧氏	読み方を示す文字に	旧氏に用いられる文字の	住所地市	る場合を除く。)を添付	特別の事情があると認め
合を除く。)  住所地市町村長  住所地市町村長  住所地市町村長  住所地市町村長  住所地市町村長  に  に  に  に  の規定その他の法令の規定の読み方を示す文字  に の規定その他の法令の規定の遺用については  大者のうち、住民票に記載がされていた旧氏の振り仮名とみなす。  旧氏の振り仮名とみなす。  旧氏の振り仮名とみなす。  田氏の振り仮名とみなす。  田氏の振り仮名とみなす。  田氏の振り仮名とみなす。  田氏の振り仮名とみなす。	0	第一頁(	いなか	後に削除された日にお		該記載がされた文字を	三及び第三十条の十四	~	読み方を示す文字を、	求を受けた住所地市町	前項		$\mathcal{O}$		市町村長」という。	おいて	$\overline{}$	備える市町村の市町	いる住民基本台帳を	その者が記録されて	
	2月こつハでは、新令第三十条の十四第一項:17者275項月では15者275項目では15年10月では15年10月では10円割り	のみ替えて適用する場合を含む。以下この頂	新令第三十条の十四第一項(附則第六条又)	いて当該住民票に旧氏の振り仮名の記載が、	た者のうち、住民票に記載がされていた旧り	旧氏の振り仮名とみなす。	]の規定その他の法令の規定の適用について;	、て、当該記載がされた者に係る新令第三十	旧氏の振り仮名として住民票に記載をする。	7村長は、当該請求に係る旧氏に用いられる	Bみ替えて適用する新令第三十条の十四第一で	12	旧氏に用いられる文字の読み方を示す文字							住所地市町村長	合を除く。)

2

氏に変更があった者に係る除票に旧氏の記載 (法第十五条の二第二項) 2

旧氏が」とする。

旧氏の記載がされた」と、

十四第一項中「旧氏及び旧氏の振り仮名の記載がされた」とあるのは「

「旧氏及び旧氏の振り仮名が」とあるのは

た」と、

氏及び旧氏の振り仮名の記載がされた」とあるのは

「旧氏の記載がされ 「旧氏が」とする。

「旧氏及び旧氏の振り仮名が」とあるのは

氏に変更があった者に係る除票に旧氏の記載

(法第十五条の二第二項

の十三に規定する旧氏の振り仮名をいう。) 並びに」とあるのは 条の二第四項の項中 あるのは「旧氏」と、同表第十五条の四第五項において準用する第十二 三に規定する旧氏の振り仮名をいう。以下この章において同じ。)」と 用については、 下この項において同じ。)がされ、 の規定により磁気ディスクをもって調製する除票にあっては、 に」とする。 の項中「旧氏及び旧氏の振り仮名(住民基本台帳法施行令第三十条の十 い場合における住民基本台帳法施行令第三十条の十四第九項の規定の適 同表第十五条の四第三項の項中「及び旧氏の振り仮名 同項の表第十五条の四第五項において準用する第十二条第五項 同項中「旧氏及び旧氏の振り仮名の」とあるのは 「旧氏及び旧氏の振り仮名」とあるのは「旧氏」と 旧氏の振り仮名の記載がされていな (同令第三十条 記録。 「 並 び 「旧氏 以

項中 旧氏の振り仮名をいう。)並びに」とあるのは「並びに」とする。 四第三項の項中「及び旧氏の振り仮名 中「旧氏及び旧氏の振り仮名」とあるのは「旧氏」と、同表第十五条の と、同表第十五条の四第五項において準用する第十二条の二第四項の項 の振り仮名をいう。以下この章において同じ。)」とあるのは「旧氏」 第十五条の四第五項において準用する第十二条第五項の項中 旧氏の振り仮名(住民基本台帳法施行令第三十条の十三に規定する旧氏 下この項において同じ。)がされ、 い場合における新令第三十条の十四第七項の規定の適用については、 の規定により磁気ディスクをもって調製する除票にあっては、 「旧氏及び旧氏の振り仮名の」とあるのは 旧氏の振り仮名の記載がされてい (同令第三十条の十三に規定する 「旧氏の」と、 「旧氏及び 同項の表 記録。 同 な 以